



# 道政だよりの

発行：すだ靖子事務所 発行責任者 林 武司 tel 011-691-8585  
fax 011-691-8586

〒006-0021 札幌市手稲区本町2-2-2-12 クリスタルハイツ1F  
ホームページ <http://www14.plala.or.jp/sudayasuko/>



9月25日(土)手稲区前田森林公園で開催された  
すだ靖子パークゴルフ大会&焼肉パーティー。  
鉢呂民主党北海道代表もお忙しい公務の中、  
駆けつけてくださいました。

皆さん、こんにちは

7月11日の参議院選挙では、皆さんのご支援で北海道選挙区のみねぎき直樹さんが3期目の当選を果たすことができました。残念ながら比例区のみねぎき直樹さんは次点でした。改選議席では選挙区、比例区共に民主党は自民党を上回り、民主党は大躍進を遂げることができました。本当にありがとうございます。しかし衆参合わせてまだまだ議席数は足りません。今回の選挙の争点は、イラクへの自衛隊派遣と年金制度改革でした。安心して暮らすことのできる日本にするため、ぜひとも次回の衆議院選挙では自民党から民主党へ政権交代を目指しましょう。

早いもので、私も議員生活が2年目となりました。すだ靖子連合後援会が本格的に立ち上がり、初めての活動として9月にパークゴルフ大会と焼肉パーティーを開催しました。橋本会長の作ってくださいだったてるてる坊主の力で、心配していた雨も当日は上がり、少し風は吹いていましたがまずまずの天候でした。総勢60名の参加があり、至らない点はありませんでしたが、活気ある催しとなりました。嬉しいことに年2回の開催を望む声もあり、すだ靖子連合後援会の恒例の行事にしたいと思えます。また、新年の行事も企画しますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。これからも地域に根ざした活動を心掛けますので、変わらぬご支援をよろしくお願ひします。

北海道議会議員 すだ靖子

## 第2回定例道議会報告

## 危険な回転ドアの使用中止を

今年3月に東京都で、6歳の男児が自動回転ドアに頭を挟まれ、母親が必死で救出しようとしたにも拘わらず、気の毒な結果となつてしまいました。

この事故をきっかけに初めて国は直径3m以上の大型自動回転ドアについて調査を行いました。道内では今現在でも使用しているドアは18台です。

過去に事故が起きた件数は北海道では18件。その内、人的被害があったのは7件との報告です。

街中を歩いてみますと、いまだに回転ドアを通らないと建物の中へ入れない施設もあります。回転ドアは通行人にとって特に幼児や高齢者にとって危険を伴う恐ろしい場所と化しています。利用者の安全をなにより優先することが大切です。

道は、国が策定した「自動回転ドアの安全に対するガイドライン」に沿った対応をすること、また道独自の取り組みは難しいとの答弁でした。

10月、東京都は自動回転ドアの製造中止を打ち出しています。ぜひ北海道も製造中止に加え使用中止にすべきです。

道が積極的な働きをすることを指摘して質問を終えました。

## 第3回定例道議会報告

## BSE道独自の検査継続を

須田靖子議員はBSE問題について質問しました。

BSEは、未だはつきりとした感染経路は突き止められておらず、日本は01年9月から、安全安心を担保する目的で「と畜場」に運ばれた牛に対し全頭検査をしています。

昨年12月下旬、米国でのBSE発生以来、日本は米産の牛肉の輸入を禁止し、輸入再開の条件として国内と同じ全頭検査を要求しているのに対して、米国は全頭検査は非科学的だと反論し、交渉は平行線をたどっ



ています。

米国との関係などから、日本では全頭検査の見直し論が急速に浮上し、若い牛は過去に感染例がないなどとして、「20ヶ月齢」以下の牛の検査の取りやめが大きな焦点となっています。

検査を見直した場合、その肉は食肉として科学的に安全と判断できるのか疑問です。国に全頭検査の継続を求めるべきです。もし国が全頭検査を見直した場合、道が独自で全頭検査を継続することを求め質問を終えました。

見て見てくださいね!

<http://www14.plala.or.jp/sudayasuko/>

## すだ靖子のホームページがUP

すだ靖子連合後援会会長の橋本さんも登場です

皆さん、ご機嫌いかがですか。

私、すだ靖子連合後援会会長の橋本見美です。

小学校の先生時代、子供達に「元気・本気・根気」の三本の木(気)を与え、育てさせました。今では立派な成人となった子供から、「三本の木(気)が大きく育っています」と、便りが届くこともあります。



私が願う後援会活動も、活動の本質を、「本気」で考え、地道な活動を「根気」よく続けていくこと、その源が「元気」です。

三本の木(気)を育てませんか。

こんな画面です



## オススメのお店・場所を紹介下さい

手稲区のお店(商店・農業・工業・理美容室)などなんでも取材しておすすめの物・場所などをみなさんに紹介していくページにしたいと思っています。例えば、「うちのスイカはおいしいよ」とか、「あのお店、うちの店を取材して」など何でもOKです。取材させていただけるお店をご紹介ください。尚、取材許可をもらってから連絡をいただくと助かります。

# 「すだ靖子パークゴルフ大会」を開催

## 5歳〜80代、60名が参加

9月25日、(土)手稲区前田森林公園で「すだ靖子パークゴルフ大会」を開催しました。前日から心配されていた雨も、晴れ男・晴れ女が多かったため、お天気にも恵まれ、下は5歳から上は80代までと幅広い年齢層で約60名の皆さんに参加していただきました。

参加者の皆さんは楽しく、時には真剣にプレーされて

いたことでしょうか。景品もらわなくちゃーって言っていましたもん(笑)。

そしてパークゴルフでいい汗流し、お腹もペコペコになった頃なんだかとてもいい匂いが……。皆さんお待ちかねのジンギスカンで楽しいひと時を過ごしました。ジンギスカンおいしかったですねー。ある人は「待っていたのはビール」なんて言



っていた方も(笑)。

本当に皆様のおかげでパークゴルフ大会&ジンギスカンパーティーは無事に終了することができました。私たち事務局もとても楽しい一日を過ごせました。お手伝いくださった皆様には、心より感謝申し上げます。



来年も沢山の方の参加をお待ちしております。

(のし記)



# シリーズ 少子社会の今とこれから

今年度の夏、少子・介護対策特別委員会の道内外調査で数ヶ所の施設を訪問しました。その中で宮城県子ども総合センターの取り組み状況を紹介します。宮城県の児童相談は、子ども総合センターが児童精神科医が中心となり、様々な問題を抱える子どもの相談を受ける窓口になっています。相談内容は子ども相

談センター、児童相談所、保健福祉事務所が一体となって協議し、家族と児童を総合的にケアし支援を行っています。

子どもの成長発達や子育ての悩み、心身症や広汎性発達障害、被虐待児童の相談に対し診療を行っています。中でもあまり理解されていないのが産後うつ病で、マタニティブルーとは明確な違いがあります。産後1ヶ月は15〜50%の割合で、

ホルモンの影響等により涙もろくなったり、気分が落ち込むマタニティブルーの症状が見られます。

マタニティブルーは通常産後一週間前後で自然消失していきませんが、影に産後うつ病が隠れている可能性が多いことがわかりました。産後うつ病は治療を受けないと、どんどん症状が重くなります。出産後一週間から三ヶ月で無気力状態になり、何もしたくない状

態になります。

保健師さんが新生児宅を訪問し、3,400人を対象に問診表を使って調査を行った結果では、13.9%の人が産後うつ病の症状がありました。治療は早期に開始

するほど回復が早いことから、早期発見が重要です。今核家族が多くなり育児を母親一人でこなすことから、相談する人が

# 宮城県子ども総合センターを訪問して

いなくて悩みを抱え込み、育児ノイローゼに陥ったりする場合もあり社会問題となっています。

これから益々子ども相談センターの役割が重要になって行きます。医療分野と児童福祉分野そして地域が一体となって、子育てを支援する必要性を強く感じて、道内外調査を終了しました。





N・T・T組合員に朝ピラ配布(04.04.28)



女性会議の仲間と函館視察(04.02.15)



連合町内会夏祭り(04.07.31)



連合手稲森林学習会で(04.05.16)



全建総連手稲区支部新年会(04.02.01:れいめい薬湯)



メーデー参加(04.05.01)



環境生活委員会で道外視察。屋久杉の前で(04.05.27)

# 活動報告



すだ靖子を励ます集い(04.04.24)



台風18号の被害調査。余市町の農家訪問(04.09.10)



少子・介護委員会道内外調査。夕張市の施設を訪問、103歳の方と(04.07.26~29)



台風18号被害の実態(04.09.10)



空知地域道政懇話会(04.08.31)



少子・介護委員会道内外調査。岩見沢市の子育て親子ひろばを訪問(04.07.26~29)

# by Photo